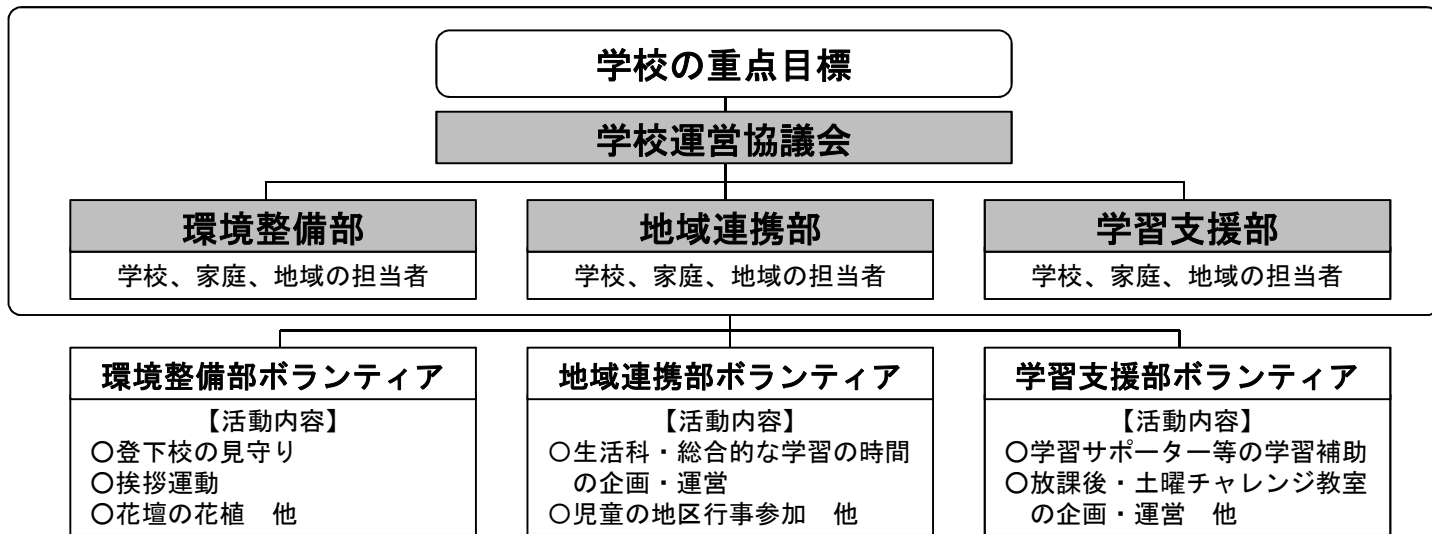


目標協働達成に向けたチームとしての学校運営協議会

組織図 (例)



POINT ⑤ 焦点化・重点化して熟議等を行うため、学校運営協議会内には必要に応じて重点目標毎の推進部会を設置することや、取組をより実効性のあるものとするために、地域学校協働活動推進員等をチームに参画させ「協育」ネットワークも活用しつつボランティア組織を構築することも重要

年間スケジュール (例)

※学校運営協議会を年間3～6回開催する場合

	家庭	学校	地域
3 学期	PTA役員会 1年間の取組の検証・総括	運営委員会 1年間の取組の検証・総括	自治会役員会等 1年間の取組の検証・総括
	学校運営協議会 <2～3月>		
	熟議内容 ◆1年間の取組の検証・総括 ◆次年度の年間活動計画案(行事等の精選・見直し、役割分担の見直し含む) ◆次年度の「学校評価の4点セット」案		◆育成を目指す子ども像と資質・能力
1 学期	PTA役員会 新体制で重点的取組を確認	運営委員会 新体制で重点的取組を確認	自治会役員会等 新体制で重点的取組を確認
	学校運営協議会 <4～5月>		
	熟議内容 ◆育成を目指す子ども像と資質・能力の確認 ◆年間活動計画・活動内容の確認・修正		◆「学校評価の4点セット」の確認・修正 ◆各取組の進捗管理、検証・改善
	各家庭への周知 取組の実践		地域への周知 取組の実践
	連絡・調整 ←→ 取組の実践 ←→ 連絡・調整		
<学校公開・授業参観>学級懇談等の場において各家庭での取組や目標の達成状況、学級独自の課題について検証し取組を検討。			
	PTA役員会 1学期の取組の検証・総括	運営委員会 1学期の取組の検証・総括	自治会役員会等 1学期の取組の検証・総括
	学校運営協議会 <7～8月>		
	熟議内容 ◆各取組の進捗管理、検証・改善		

2学期も「学校運営協議会 → 周知・実践 → 各組織内での検証・総括 → 学校運営協議会」のサイクルを継続していきます。

POINT ⑥ 校内の検証・改善サイクルと学校運営協議会の開催時期・熟議内容の連動と年度末までの「学校評価の4点セット」案の策定が重要（「検証・改善サイクル」のPOINT欄参照）また、家庭や地域全体の取組として展開していくためには、家庭や地域の各組織内で積極的な周知と徹底の働きかけを行うことも重要